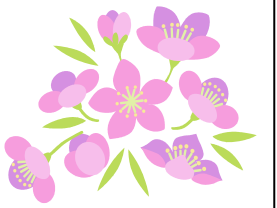


蒜高タイムズ



第47号
毎月26日発行
H20.2
蒜山高校
教務課

卒業生へのメッセージ

・ 人生の達人である吉田兼好は、「徒然草」の中で次のように言っています。
「一事を成さんと思はば、他の事の破るるをもいたむべからず」何かを得るといことは、何かを失うと
いうことです。
(鳥取哲郎)

・ 卒業おめでとう。私も君達と一緒に三年間をこの蒜山高校で過ごしました。同じ時間を共有した友として、君達の将来に幸多からんことを祈ります。どうかいつまでもその明るい笑顔を失うことなく、どんな困難にぶつかってもあなた達の人生です。全力で立ち向かってください。必ずや道は開けます。成長した君達にまたどこかで会いたいものです。
(平井秀明)

・ 三年生の皆さん卒業おめでとう。
住み慣れたふるさとを離れる人もいるでしょう。また、新たな仲間作りが始まります。それぞれの目標に向かつてチャレンジして下さい。
(西郷正明)

・ 卒業おめでとう。これからは、新しい場所での生活が待っています。4月から就職するみなさん、仕事に早く慣れるコツは、朝1時間早く出社し、夜は1時間遅く退社し、その中でいろいろいる人と接することです。最初は、大変なこともあると思いますが、焦らず、諦めずに自信を持ち、そして我慢し、今までで学校生活で培ってきたものや、育ててくれた家族に感謝する気持ちを忘れず、今後一層活躍して下さい。
(矢部大輔)

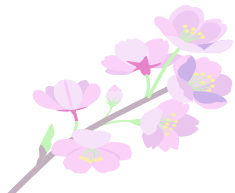
・ 卒業おめでとう。楽しい三年間を過ごさせてもらったことを感謝します。
(小川倫弘)

・ 卒業おめでとう。成長して下さいます。無限に広がる大きな世界に飛び出して、たくましくしなやかな人へと大きく成長して下さい。
この蒜山でみんなと出会えたことに感謝しています。一年間ありがとうございました。元気にまた会いましょう。
(石田晶子)

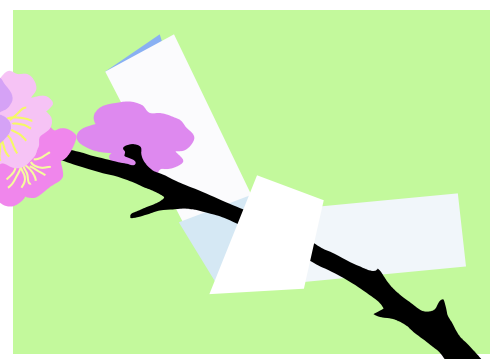
・ 幕末の偉人・勝海舟は「改革を唱える人間は、まず自分自身を改革することが必要である」というような趣旨の言葉を残しています。新しい環境で苦勞する人もいるかもしれませんが、「変わらない自分」と、変わっていく、進化していく自分のバランスを上手にとって生きていってください。
(太田英明)

・ 卒業おめでとう。人に愛され、信頼され、尊敬される人になろう。
(門田真季)

・ 卒業おめでとう。人にはそれぞれ、特別な年代にしか手にすることのできないものがあります。これから歩んでいく中で、いろんなものを感じ、吸収し、確かめてきてください。そして素敵な大人になりましょう短い間でしたが、皆さんと出会い、一緒に過ごせたことを心から感謝します。ありがとう。
(井田有美)



・ 求めない
求めるといふ行為のなかには、
一つ、求めたことが、だめだったらどうしようという不安
二つ、自分が求められなかったらどうしようという恐怖
この二つが常に心理の奥にある
だから、求めない――
すると
もつと大切なものが見えてくる
冷静になれる
現実がより深く見えはじめる
自由を感じる
ひとから自由になる
今あるものを
大切に
ほんとうに味わう
ほんとうに楽しむ
それは、一つの勇気だ
求めない
すると
ひとは、安心してあなたに近寄ってくる
Good Luck !!
(福間 宏)



・ ご卒業おめでとうございます。
とは言え、これから皆さんの人生の始まりです。矛盾だらけで、波風が立って、ときには嵐になることもあるでしょう。でも、逃げないでください。挫けないでください。立ち向かってください。そうして人間として成長してください。
(植田泰正)

・ 毎日の積み重ねが、大きな力になります。日々の努力を怠らず、夢に向かって前進して下さい。
卒業おめでとう。
(片山輝幸)

・ 三年生の皆さん卒業おめでとうございます。
皆さんはこれから長い人生を生きていきます。今までのようなよく知った人たちがばかりと接していくだけではありません。知らない人、知らない地域の中で自分の持てる力を発揮して生きていかなければなりません。孤独な気持ちが常につきまといまいます。孤独感に押しつぶされそうになったときもめげずに立ち向かってください。それが、大人である条件の一つだと思います。これからは素晴らしい人生を切り開いてください。
(若田俊之)



これから先の「どっしり」に出会ったときは、自分の目と耳を信じ、心に相談して道を探してください。卒業おめでとう。

(村上幸代)

「この一球は絶対無二の一球なり。されば心身を挙げて一打すべし。」これはエースをねらえというテニスの漫画で宗方コーチが主人公の岡ひろみにいった言葉です。人生においてもこの一瞬はもつ二度とない時間で、だからこそ全力で過してほしいと思います。

(土居吉幸)

卒業おめでとう。一年間という短い間でしたが、みんなと過ごした時間は僕の宝物です。
Thank you so much!

(近藤 岳)

卒業おめでとうございます。

生まれ育った蒜山の地で高校生活を送った人がほとんどでしたが、遠く岡山から来ていた同級生もいましたね。本当に三年間よく頑張ったと思います。これからは自分の選んだ道に向かつて一歩一歩着実に進んで行って下さい。『継続は力なり』と言います。また一段と成長した姿を見せに来てください。待っています。

(美甘あや子)

機に臨み、変に応じよ。卒業おめでとう。

(山下佳則)

卒業おめでとうございます。これから新しい生活(冒険)へ向かう皆さんに一言、「ピンチはチャンス」様々な問題・出来事に出会っても、自分の目標に向かつて前向きに考え、いろいろなことにチャレンジしてください。(休むときにはしっかり休むことも忘れずに。)

(西山慎吾)

卒業おめでとうございます。これから起こる嬉しいこと、苦しいこと……全てを自分の中にしっかりと受け止めて、心に強さとやさしさを育てて行ってください。がんばって!

(佐藤優子)

卒業おめでとうございます。みんなも自分も大切に。喜びをたくさん見つけてください。

(友金千恵美)

卒業おめでとうございます。

人生の先輩として一言、やりたいことには、何でもチャレンジしてください。自分で気が付かない才能に出会えると思います。

(御船博士)

卒業おめでとうございます。どんな困難があっても、蒜山高校で学んだことを胸に未来に向かつて頑張ってください。

(児玉敏康)

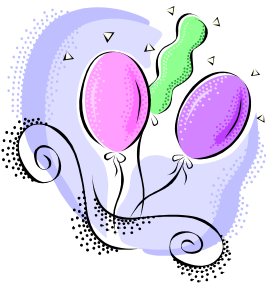
「ご卒業おめでとうございます。高校を卒業すると、今までよりずっと自由になります。自分のやりたいと思ったことは、躊躇せずに挑戦してみてください。そうしていく中で、自分の本当に好きな事などが見つかると思います。その時、きつと今よりもキラキラした自分に出会えます。明るい未来に向かつて、どんどん歩いて行って下さい。」

最後に。周りの人に対する感謝の気持ちと笑顔を忘れないで下さい。みんながいて自分がいる。自分がいてみんながいる。

(野島真由美)

卒業おめでとうございます。みなさんはこれからいろいろな人に出会つと思えます。人との出会いは時に、自分自身に大きく影響をおよぼすことがあります。みなさんに良い出会いがたくさんありますように心から願っております。

(中島裕子)



生活科学コース活動報告

社会人講師活用事業

昨年、十二月十一日(火)に長鉾隆子先生に来て頂き、三年生の「調理」の授業で蒜山の郷土料理(手打ちそば、おぼろ豆腐)を作りました。試食の時には、長鉾先生が作ってこられた蒜山おこわ等もいただきました。

また、二月二十日(水)には二年



生の「フードデザイン」の授業にジャーシーランドの大江料理長に来て頂き、ジャーシー牛乳・ジャーシー牛肉を使った料理を教えてくださいました。(献立は、カブのポタージュスープ、ビーフハヤシドリア、スフレチーズケーキ) バターはジャーシーバター、ワインは蒜山ワインを使用しました。最後に大江料理長が、チーズフォンデュを作ってくださいました。

食の安全がとり立てられている昨今、地産地消かつ、食物自給率の高い献立が、こんなにおいしく食べられる幸せをかみしめながら多くのことを学ぶことができました。講師の先生方、お忙しいなか来て下さり、ありがとうございました。

エコ・キャンドル作り

湯原温泉で二月九日(土)から行われた、キャンドルファンタジー(パレインタイン)に合わせ、二年生が調理実習で出た廃食用油を原料にエコキャンドルを作製しました。完成したキャンドルは、次の日に真庭市企画観光部観光振興課の方が取りに来てくださいましたので、贈呈しました。作り方は簡単なので、知りたい方は、生活科学コースの二年生に尋ねてください。みんな笑顔でやさしく教えてくれます。地球にも優しい廃食用油の処理方法です。



学校敷地内が禁煙になります

平成二十年四月一日から、岡山県立蒜山高等学校の敷地内禁煙を実施します。喫煙ペース等はありませんので、来校の際にはご理解、ご協力よろしくをお願いします。

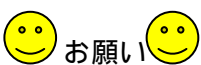
3・4月の予定

3月

- 1日(土) 卒業式
- 3日(月) 代休
- 4日(火) 家庭学習日(~20日まで)
1・2年生進学補習(~7日まで)
- 10日(月) 入試準備(生徒登校禁止)
- 11日(火) 一般入試(生徒登校禁止)
- 12日(水) 一般入試(生徒登校禁止)
- 14日(金) 1・2年生進学補習(~19日まで)
- 21日(金) 終業式
- 24日(月) 学年末休業(~3/31日まで)

4月

- 1日(火) 学年始め休業(~4/7まで)
- 8日(火) 新任式・始業式
- 9日(水) 入学式
- 11日(金) 転退任式
- 24日(木) ~25日(金) 1年生宿泊研修



お願い
新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。
蒜山高校 Tel:66-2016 (担当 土居)
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp